



平成22年9月22日

各 位

上場会社名 日鐵商事株式會社  
 代表者 代表取締役社長 今久保 哲大  
 (コード番号 9810)  
 問合せ先責任者 総務法務部 担当部長 岩崎 文夫  
 (TEL 03-6225-3500)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月27日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	480,000	4,100	3,900	2,300	17.09
今回発表予想(B)	520,000	5,400	5,200	3,300	24.09
増減額(B-A)	40,000	1,300	1,300	1,000	
増減率(%)	8.3	31.7	33.3	43.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	427,319	3,342	2,497	1,124	8.36

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,030,000	9,900	9,500	5,500	39.95
今回発表予想(B)	1,070,000	11,200	10,800	6,700	48.92
増減額(B-A)	40,000	1,300	1,300	1,200	
増減率(%)	3.9	13.1	13.7	21.8	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	919,691	8,530	7,883	5,245	37.83

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	440,000	2,600	2,700	1,500	11.14
今回発表予想(B)	470,000	3,100	3,200	2,000	14.42
増減額(B-A)	30,000	500	500	500	
増減率(%)	6.8	19.2	18.5	33.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	382,731	1,915	2,447	1,530	11.37

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	950,000	6,600	6,500	3,500	25.08
今回発表予想(B)	980,000	7,100	7,000	4,200	30.33
増減額(B-A)	30,000	500	500	700	
増減率(%)	3.2	7.6	7.7	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	834,314	5,125	6,040	4,633	33.27

#### 修正の理由

鋼材の平均販売単価が期初での見込みに比べ高い水準で推移したことに加え、原燃料、機材・産業機械部門での売上増、経費抑制の継続等により、当第2四半期累計期間については、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも、前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、内外経済の減速懸念や円高の影響等先行きの不透明感が増しておりますが、第2四半期累計期間の業績予想を踏まえ、上方修正をしております。

#### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年4月27日発表)	—	0.00	—	6.00	6.00
今回修正予想	—	2.00	—	4.00	6.00
当期実績	—	—	—		
前期(平成22年3月期)実績	—	0.00	—	7.00	7.00

なお、今回の配当予想の修正に伴い、定款の定めに従い種類株式B1株につき、その1株当たり発行価額の2分の1に、9月30日の6ヶ月物円TIBORに1パーセントを加えた利率を乗じた金額を優先配当として支払う予定であります。

#### 修正の理由

当社は、業績の推移を踏まえ、一層の経営基盤および財務体質の強化に向けた自己資本の蓄積や企業価値向上のための投資、および種類株式の償還などを総合的に勘案しつつ、株主の皆様への継続的、安定的な利益還元に十分留意のうえ、経営上の最重要課題である配当方針を決定しております。

第2四半期末の配当予想につきましては、今般の業績予想の上方修正を勘案し、前回発表の1株当たり0円に対し、1株当たり2円とさせていただきます。

一方、期末配当予想につきましては、業績予想修正の理由にも記載のとおり、先行きの不透明感が増していることから、1株当たり4円とし、年間配当予想の合計は前回発表のとおり、1株当たり6円を変更しておりません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上